

出雲市デジタル地域通貨事業

デジタル地域通貨
により地域活性化を実現

R7年2月
運用開始予定

システム構築・運営事業者

出雲市地域通貨事業コンソーシアム

(株式会社山陰合同銀行・株式会社アルテミスビュースカイ・株式会社三菱総合研究所)



1

出雲市デジタル地域通貨

出雲市デジタル地域通貨のねらい



画面イメージ

■ 地域経済の活性化と好循環

⇒資金の市内循環を促進し、地域経済を活性化

■ 行政ポイントで地域の課題を解決

⇒地域の課題解決にむけた市民活動等に行政ポイントを付与し、さらなる取組の活性化を促す

■ 行政と市民のデジタル化の推進

⇒スマホ決済等の普及により市民のデジタル化を推進
通知やお知らせのペーパーレス化による効率化・省力化を推進

2

出雲市デジタル地域通貨の利用者メリット



- **買い物だけでなく、地域活動の参加などでポイントがたまる**
 - ・一般的なキャッシュレスより高ポイントを還元（市内本店企業 1%、その他0.5%）
 - ・市が定める課題解決の活動にポイントを付与。将来的には給付事業も検討
- **山陰地域の複数の金融機関からチャージが可能**
 - ・出雲市の利用者にとって身近な銀行等からチャージ（現金、クレジットカードも可）
 - ・チャージ手数料の域外流出を最小限にとどめる



- **利用者が加盟店になってほしい店舗をリクエスト可能**
 - ・「リクエスト機能」で、希望する加盟店を事務局にリクエスト
 - ・市民からのアプローチで使いやすいサービスを構築



- **使えば使うほど地域に貢献でき、市民の想いが地域をよくする**
 - ・保有ポイントの「寄付機能」で行政の施策を応援
 - ・「利用するほど出雲市が良くなる」地域通貨を実現

3

出雲市デジタル地域通貨の加盟店メリット

加盟店
決済手数料
1.20%

- **加盟店決済手数料は安価な1.20%[※]に設定**
 - ・決済手数料を低く設定し、地域通貨の利用を促進
 - ※出雲市外に本店を置く企業は1.30%



- **置き型QRコード1つで、複数の決済が可能**
 - ・地域通貨、ポイント、給付等の決済が同じQRコードで可能
 - ・加盟店にとって導入ハードルの低いサービス



- **アプリ内で店舗のお知らせ発信が可能**
 - ・お知らせ機能により、利用者向けに店舗のPRが可能
 - ・クーポン等の配布により、売上増加の施策を実現



- **決済データを「レポート形式」で加盟店に提供**
 - ・データ分析に慣れていない方にも見やすいレポートを作成
 - ・過去の別事業では、約90%の加盟店が満足評価

4

出雲市デジタル地域通貨の行政メリット

■ 資金の域内還流による地域経済活性化

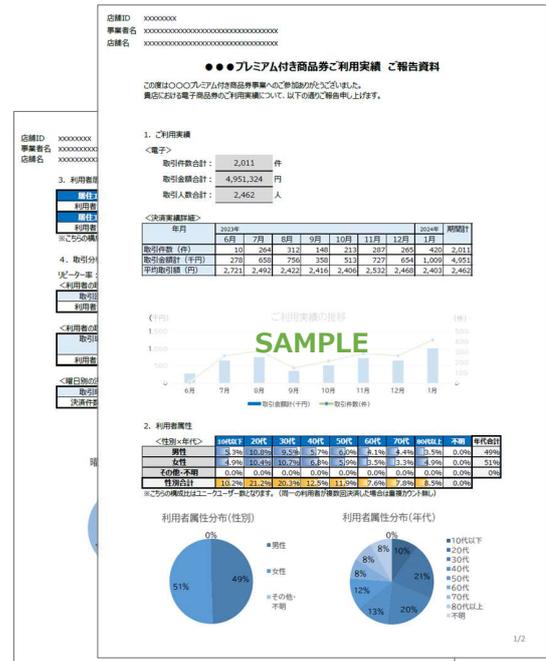
- ・行政ポイントや給付金等、各施策ごとに利用できる加盟店を設定することで、出雲市内でお金が消費される

■ 行政の施策立案のデータ化を推進

- ・行政コンサルが経験豊富な三菱総合研究所が、データ分析を実施根拠に基づく政策立案を支援

■ 外貨の獲得に寄与

- ・観光誘客の各種施策への活用を検討し、新たなサービスを提供することで、継続的来訪・交流人口拡大に寄与



※加盟店レポートサンプル